2023年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL50623A21）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エチオピア	B341 建築		個別	新規	2年	・2024/1・2024/2・2024/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

労働技能省

2）配属機関名（日本語）

アカキ・ポリテクニック・カレッジ(職業訓練校)

3）任地（ アディスアベバ ） JICA事務所の所在地（ アディスアベバ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

アカキ・ポリテクニック・カレッジは、首都アディスアベバ市内にある15の公立の職業訓練校の一つ。1977年に高校として設立され、2017年に職業訓練校へ昇格。各職業に必要な知識と技術・技能を習得した競争力のある人材の育成と中小企業のスタッフのスキルアップを目的としている。また、労働者の職業能力を向上させることが労働者の地位の向上と職業の安定に繋がり、ひいては経済と社会の持続的な発展にも繋がっていくことも目的としている。同校には、自動車整備、服飾、皮革加工、木工など11学科がある。トレーニングの他に、雇用創出や卒業後の経営支援なども行っている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

エチオピア政府の10年後を見据えた開発計画(2021年～2030年)では、市場で求められる質の高い労働力を輩出することが重要視されており、技術者の養成が大きな課題となっている。配属先となるアカキ・ポリテクニック・カレッジの建築科では、建築構造、建築材料、製図、測量などについての基礎的な知識や技術は指導はしているものの、時代の流れや技術の進歩につれて、講師の技術力や知識のさらなる向上が必要とされており、今回の隊員要請となった。隊員には、同僚の座学や実習をサポートする中で、新しい技術の共有やアイデアを共有する事が期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は建築科に配属され、同僚講師と協働し以下の活動に取り組む。
1.実習と座学に参加して、学生及び同僚講師に対して技術的な支援。
2.建築に関する効果的な実習及び講義の実施。
3.建築に関する新しい技術やアイディアの共有。
4.KAIZEN(5S)に関する知識の共有など。
カリキュラムはレベル1～5まであり、学生は約2年間で卒業を目指す。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(座学用と実習用)、ハンドツール一式(スコップなど)、左官用具、水準器、セオドライト、ミキサー、コンパクター、配管工事用具(モンキーレンチ、スケールなど)、PC、カラープリンター、AutoCAD等

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
建築科講師約30名。年齢は、20代～30代。
学歴は、専門学校、大学院卒。実務経験は、4～10年程度。

活動対象者:
講師並びに高校卒業～社会人経験者まで。

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（一級建築士）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）　備考：講師として学生に指導するため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：実技指導をするため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（9～27℃位）　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

同校からは他職種(料理)の募集も出ている。生活使用言語はアムハラ語となる。アムハラ語は現地到着後、現地訓練にて学習。水道は安定しており、電気は毎日1時間程度停電。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.